

令和5年度郡山市チャレンジ新製品認定事業 認定製品



獣害早期警戒サービス

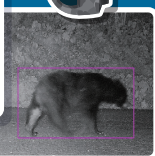
あいわな®クラウドとは？

現地に取り付けたコードレスカメラが撮影した映像をクラウド上の画像認識AIが解析し、イノシシやクマなどの害獣を即座に特定する獣害早期警戒サービスです。出没情報をリアルタイムで関係者に周知するので、効率的な害獣の早期発見や獣害防止策を実現します。

— 2019年 —
ロボット・航空宇宙
フェスタで公開

— 2022年 —
こおりやま産業博
アワードグランプリ受賞

▼カメラ認識のイメージ



カメラ監視

コードレスカメラが撮影した映像をリアルタイムで送信します。

害獣を特定



獣害対策用サーバー

クラウド上の画像認識AIが映像を解析し、害獣を特定します。

担当者

検知結果を担当者へ即時通知。状況を確認し、迅速に対応します。

POINT

- コードレスカメラと、画像認識AIサーバーの解析で迅速な対応と労力の削減を実現
- 福島県内外の自治体で導入実績あり
- 農林水産省獣害対策用IoT機器に登録済み

害獣警報システム運用までの流れ

STEP.01

通信機付きの
トレイルカメラの用意

全て弊社で準備いたします。
通信機をついたトレイルカメラを
用意・設定し、ご提供します。

STEP.02

警報メールの受信用
アドレスの用意・登録

警告メールの送り先をお客様の
ご希望に合わせて設定します。

STEP.03

以上の用意が
終わったら運用開始



会津地方13自治体が実証済みの追い払い効果



AI内蔵威嚇警報機

GROXA®-A

会津大学
共同研究機

とは？

GROXA®-Aは、機器本体に画像認識AIを搭載した次世代型の危機管理システムです。
クマやイノシシなどの野生動物、人や車両をリアルタイムで識別し、
光と音による威嚇警報を自動発報することで、事故や被害を未然に防ぎます。

★★★
令和8年度
郡山市チャレンジ
新製品認定事業
認定製品



エッジAI

本体内部に画像認識AIを搭載しており、現場で即座に対象を判定します。
クマ・イノシシ・シカなどの獣害対策だけでなく、人や車両の侵入検知にも
対応し、防犯対策にも活用可能です。



多様な威嚇警報機能

回転灯と大音量の警報を組み合わせることで、対象へ強い心理的抑止
効果を発揮します。高輝度LEDへのアップグレードも可能です。実証
試験ではクマの追い払い効果も確認されています。



スタンドアローン対応

ソーラーパネルとバッテリーで駆動し、LTE通信を採用。
山間部、農地、牧場、メガソーラー施設など、電源や通信環境が限ら
れた場所でも運用できます。



イニシャルコストゼロで導入可能

初期投資を抑えたレンタル・サブスクリプションモデルに対応。
自治体や民間企業が導入しやすい仕組みを実現しました。
(工事費は別途かかります。)

GROXA®-Aの仕組み



株式会社 **カナモト**



当社のHPはこちらから
ご覧いただけます。

●お問い合わせ・ご用命は